（別紙4（2））

医療法人牧山医院
事業所名：　グループホーム・ライフ

作成日：　令和　4年　1月　4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束の研修を年2回の研修実施状況が確認できなかった。今後、研修の機会を設け不適切な関わりがない取り組みをおこなう。	身体拘束の研修を職員全員に実施する。	身体拘束の研修の情報収集(インターネット・図書館等)をおこない、ミーティングを利用して、身体拘束の研修を　実施する。	2ヶ月
2	35	ホームは医療機関や通所事業所の併設であることから他部署からの応援体制も整っているが、避難誘導後の安否確認方法、避難完了の確認方法について検討し、安全性に繋がるように取り組む。	避難誘導後のプレートをわかりやすくし、避難完了が済んでいるのかを明確にする。	防火管理者と相談して、避難誘導後のプレートがわかりやすいように改良をおこない、ネームプレート内にも個人の持ちだし書類を入れ込むことにより避難後の対応しやすいようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。